

「新しい東北」官民連携推進協議会 平成30年度岩手県意見交換会（第2回） 事務局提出資料

1. 平成30年度活動の方向性

- 大型イベントなどの開催により来訪者が増えることを契機に、関係人口の拡大から生まれる価値を検討する。
- 地域外から関わる人にとっての関わる価値や、迎え入れる地域にとっての目的が明らかにできるような、関わり合いを生むプロセスを考える。
- 大型イベント開催や地域の姿およびインパクトなどを想起しながら、対象となる地域等を検討し、上記の活動を進めていく。

2. 今年度のスケジュール

● 第1回（6／11（月））	● 第2回（9／3（月））	● イベント準備期間 (9～11月)	● 協議会イベント(仮称)開催 (11～1月)	● 第3回（3月）
<ul style="list-style-type: none">・意見交換会の趣旨等説明・平成29年度活動振り返り・平成30年度方向性・平成30年度テーマ案等について意見交換を実施	<ul style="list-style-type: none">・今年度の方向性・「新しい東北」官民連携推進協議会 岩手県における協議会イベント(仮称)開催の取組内容等について意見交換を実施	<ul style="list-style-type: none">・協議会イベント(仮称)開催準備期間	<ul style="list-style-type: none">・協議会イベント(仮称)の実施振り返り・来年度意見交換会等について意見交換を実施	

3. 今後に向けた活動イメージの共有

- 事務局の協力のもと、協議会イベントの実施を通じて、今後の連携の深化に向けた検討を行う。

4. 協議会イベント(仮称) 企画 (案)

事務局A案

○コンセプトのイメージ

大型イベント開催後に生まれると望ましい関係人口のあり方を描くワークショップを実施。来訪者と地域がどのような状態になるとよいのか、その未来を具体的に描き、共有をはかる。下記a.、b.のいずれかで実施。

- a. 今後開催予定の多数のイベントを想定して描く
- b. 特定の地域、イベントを想定して描く

○実施概要について

概要 (案)

▼ 会場 : a.盛岡 (県全体) b.三陸 (特定地域)

▼ プログラム内容

- (1) 想定する大型イベントの紹介
 - (2) 開催後の望ましい関係人口について対話
(メソッドを用いたワークショップ形式)
 - (3) いまからできるアクションを考える
 - (4) アウトプットの共有
- ※(3)はどこまで踏み込むか要検討

事務局B案

三陸の具体的な地域・分野として、宮古市の観光をテーマに取り上げ、同市の観光を盛り上げるために内陸部の人々と沿岸部の関わりを生む活動案および関係人口のあり方を考えるワークショップを実施。

(地域づくりハンズオン支援事業 (共創イベント型) との連携も選択肢)

概要 (案)

▼ 会場 : a.盛岡 (内陸) b.宮古 (現地)

▼ プログラム内容

- (1) 宮古市の観光の概況のインプットおよび、宮古でのこれまでの活動を土台に、現地が持つ課題・欲求を理解する
(現地側が望む関係人口についての理解)
- (2) (1)を土台に、内陸と宮古の連携を考える
- (3) アウトプットの共有

4. 協議会イベント(仮称) 企画 (案)

事務局C案

○コンセプトのイメージ

「関係人口」に関しては、まだ人口に膚浅しているとはいがたい状況にある。そこで、関係人口の概念や先行事例を講師から紹介いただき、参加者と意見交換を行うことで、県内関係者の理解を深める。

○実施概要について

概要 (案)

- ▼会場：盛岡（内陸）
- ▼プログラム内容
 - (1) 関係人口とは
 - (2) 先行事例等の紹介
 - (3) 講師と参加者の意見交換
 - ・自分たちの街の現状と課題、
 - ・希望する将来像とそれに足りないものはなにか
 - ・どうしたら関係人口を築いていけるか など

事務局D案

「街（特定地域）の魅力」について考えるため、その町の出身者や移住者などから街の魅力や評判を聞き、自分たちの町を知りPRできるようになるきっかけづくりとする。

概要 (案)

- ▼会場：特定地域
- ▼プログラム内容
 - (1) 関係人口の簡単な説明
 - (2) ゲストから「街（特定地域）」語って頂く
 - ・自分が感じている事、他の人から聞いた「魅力」、「改善点」など
 - (3) 講師・ゲストと参加者の意見交換
 - ・あまり知られていない街の魅力
 - ・街の現状と課題
 - ・希望する街の将来像とそれを実現するに当たって足りないものなど
- ⇒興味がある人に魅力や課題について説明できるよう紹介コメントを作成・発表。

4. 協議会イベント(仮称) 企画 (案)

事務局E案

○コンセプトのイメージ

同じ被災地であり、岩手県・釜石市と同様のRWCの開催都市である熊本県・熊本市との交流を通じて、復興の現状、共通の課題、今後の方針等について情報交換を行う。今回のイベントを機にRWCの開催を通じた関係人口の増加を目指す。

○実施概要について

概要 (案)

- ▼ 会場：盛岡 or 釜石
- ▼ プログラム内容
 - (1) 熊本の復興状況や課題
 - (2) RWC開催に向けての現状や課題の共有・対話
 - (3) 開催後の望ましい関係人口について対話
 - (4) アウトプットの共有

5. 検討事項

- 次年度に向けた活動イメージについて
- 協議会イベント(仮称)の実施内容（上記事務局A案からE案又はそれ以外から候補選定）
- 今年度目指す成果の設定について（何が達成できればよいか）